

おひさま通信

第3回おひさま学級が開催されました。講演内容や出席された方の感想をご紹介します。

テーマ 「よりよい子育てのために」
講師 岐阜市子ども・若者総合支援センター“エールぎふ”
中村菜穂子先生 児山紀子先生 他6名
場所 加納幼稚園 遊戯室
日時 令和5年1月25日(水) 午前9:30-11:00



ペアレント・トレーニングとは
子供の行動を見ることによって特性は変えられないが、行動は変容できるという理論に基づくプログラムです。

今回のおひさま学級では、グループワークを行い、子どもの行動を肯定的に捉えほめていくという方法について話し合い、育児のヒントを学びました。

エールぎふでペアトレの講座の受講ができますので、ご興味がある方はHPをご覧くださいになってみてはいかがでしょうか。

出席者の感想

- ・生活の中で、怒ることはしょっちゅうですが、これからは自分へのチャレンジとしてほめることに意識を向けていこうと思う。
- ・子どもに対してだけでなく、自分や夫に対しても役立つ内容だった。苦手なことに着目するのではなく、苦手は苦手のまま、できていることや得意なことに目を向けてほめてあげたい。
- ・事実を目をむけて、肯定的に捉える大切さを知った。良いところに着目し具体的にほめられることで子どもは親に認めてもらえたと感じ、子どもの自信につながり親子のコミュニケーションも円滑になっていくのだと学んだ。
- ・子育ては親の思い通りにならないことも多いが、「どうしたら良い方向にもっていけるか」を考え試行錯誤していくことで子どもと一緒に良い方向に進んでいけると知り、実践してみたいと思った。

- ・子どもの行動ややる気がでるしくみを理解するという意味でもお父さんにも受講してもらいたいと思う。
- ・以前にペアトレを受講したことがあるが、受講の前後で子どもへのほめ方が明確にわかり、「今のはいいほめ方だったな」と自分でもわかるようになった。今回改めてお話を聞いてより理解が深まったし考えを整理することができた。
- ・自分自身をほめる機会はなかなかないので、自分にとって良いリフレッシュになった。

1年間ありがとうございました。多くの方に参加していただけて感謝しております。